

(2) - 2 道路緑化の機能

街路樹を中心とする道路の緑化は、以下に示すように、景観向上機能、生活環境保全機能、緑陰形成機能、交通安全機能、自然環境保全機能および防災機能に分類される多くの機能を有しており、快適な都市環境には不可欠な要素となっている。

とりわけ、植物という生物体であることから、住民や道路利用者の憩いの場所にもなり、「うるおい」や「やすらぎ」を与えるという特有の効果を発揮する。

また、コンクリートで覆われ、ビルが建ち並び、電柱、標識、看板等が乱立する都市空間において、美しい景観を創出する効果は大きい。さらに、阪神・淡路大震災を契機に、災害時の火災延焼防止や建築物の倒壊防止、避難路の確保等、都市防災に果たす役割が改めて注目されている。

